

事業所名		社会福祉法人みらい てくてく広場				支援プログラム（参考様式）		作成日	2025 年	7 月	1 日
法人（事業所）理念		一人ひとりの個性を尊重し、共に歩む 一人ひとりに必要なサポートを一緒に考え、実施する									
支援方針		・すべての子どもたちの健全な発達に向け、利用しやすく参加しやすい家庭や保育園以外の第3の場として安心できる居場所にする ・一人ひとりの特性や課題を見つめ、運動、学習、SSTなどを組み合わせた支援を行う									
営業時間			8 時		0 分から		17 時		0 分まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	食事・容姿・排泄・着脱・準備/片付けに関する身辺自立スキルの習得を目指す 基本的な生活スキルの習得…各活動の場所又は物の場所を視覚的にわかりやすく構造化し、生活や活動、片付け等をしやすくし身につけられるようにする 生活リズムを身につける…スケジュールの提示をし過ぎしやすくする									
	運動・感覚	粗大・微細運動を組み合わせ運動スキルの習得を目指す 感覚統合遊びを取り入れ、遊びながら発達を促す 外遊びやジャンプ（トランポリン）、平均台、ケンケン、ダンスを通して運動能力の向上 ボタンやひも通し、木製の工具遊び等を使用し、手指を使う日常的な動作の習得									
	認知・行動	身の回りの物事の知識と理解、記憶、思考力を養う マッチング、型はめ等使用し数量、大小、色、空間の概念形成の習得 物の場所・置き場所を視覚的にわかりやすくし、片付けしやすくする。スケジュールを視覚的にわかりやすく掲示。切り替え時はタイマーを使用し切り替えやすくする 音が苦手な子には落ち着ける場所を提供									
	言語 コミュニケーション	非言語（身振り、指差し、サイン、ジェスチャー）・言語（2語文、3語文）・指示理解に関するスキルの習得 オノマトペカードを使用し、発語を促す。絵カードやサインを使用し、自分の思いを表出できるように支援する 運筆練習、お勉強プリント、絵本の読み聞かせの実施									
	人間関係 社会性	気持ち・感情のコントロールや、他者との適切な関わり方を学ぶためのソーシャルスキルトレーニングを必要に応じて実施 職員との信頼関係の形成									
家族支援		保護者の悩みや困りごとを聞き、対応を助言したり療育の中で対策に取り組む きょうだい児に関する悩み事にも相談の受付をし助言していく						移行支援		園での集団生活に必要なスキルの習得と、困った行動への対応を支援 習得したスキルを園や家庭でも行動できるように般化を目指した支援 就学に向けての準備に取り組み、スムーズな移行を目指す支援	
地域支援・地域連携		各関係機関（園や相談支援事業所、他の通所先）との連携をはかり、支援方法や環境調整等に関する相談援助等の取り組みや支援会議への参加をとして、本人とその家族が安心して過ごせる環境づくりに努める						職員の質の向上		定期的な研修(虐待防止（身体拘束）、事故防止、感染症対策、災害対策） ミーティングによる職員間の情報共有 S S Tに関する研修	
主な行事等		季節の行事・ダンスレッスン・デイサービス交流									